

戦国時代の八王子

武蔵大石氏と北条氏照の入嗣

室町時代末（15 世紀後半）、幕府の権力は弱体化し、応仁の乱の中心地である関西だけでなく、関東でも争乱が起こるようになります。これ以降を戦国時代といいます。当時、大石氏は、関東管領上杉氏のもと武蔵国など関東各地に勢力をのばしていきました。

この大石氏の武蔵国における展開のなか、八王子はどのような状況だったのでしょうか。多摩地域を代表する戦国時代研究者がわかりやすく解説します。

12月17日 土 午後2時～4時

会場

八王子市生涯学習センター(クリエイトホール)5階ホール

講師

八王子市文化財保護審議会副会長 加藤 哲 さん

対象

どなたでも

受講料

200円

定員

220名(応募多数の場合は抽選)

申込方法

往復はがきに「戦国時代の八王子」と、住所・氏名(フリガナ)・電話番号・返信面の宛名を書いて平成28年11月30日(必着)までに下記問い合わせ先に送付してください。

問合せ先

八王子市教育委員会 生涯学習スポーツ部学習支援課
八王子市生涯学習センター(クリエイトホール)
住所：〒192-0082 八王子市東町 5-6
電話：042-648-2231 FAX：042-648-2151



【八王子市の生涯学習講座・イベント情報】
Facebook、Twitter を開設しました。
《Facebook》 《Twitter》



QR コードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。